

## 2022ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会

# エイジグループ エントリー開始！ 2021年11月1日(月)正午～11月30日(火)23:59

### 新たなスタートに向けて

2021大会では、コロナ禍での開催となりましたが、大変厳しい条件下での安全安心で質の高い大会運営は「横浜モデル」として今後の国際スポーツ大会の基準になると高く評価されました。また、厳しい制限の中でも横浜ならではの創意工夫されたおもてなしは、世界から称賛の言葉をいただきました。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響による新生活様式は、人とのつながりが希薄化し、人間が本来持つ社会的なつながりに変化をもたらしました。2022大会は、これまでの経験を活かし、大会の開催を通じて横浜から「人との絆」や「solidarityのチカラ」を発信することで、「人と人」、「選手と観客」、「横浜と世界」を再びつなげ、コロナ禍で停滞した社会に「活力」を醸成してまいります。

### ニューノーマルの大会運営

- 2019大会までの「平時における大会運営」と2021大会の「withコロナの大会運営」を踏まえ、「ポストコロナ」を見据えた「ニューノーマルの大会運営」として、適切な安全対策を講じます\*1。
- 新型コロナウイルス感染症に関する今後の政府や自治体の方針に沿って、運営方法について柔軟に対応し、最善の方法を選択します。
- 大会開催にあたり、2021大会の運営を軸として、政府や自治体と事前に協議を行います。

#### \*1 エイジグループ（一般の部）参加者に向けた適切な安全対策の一例

参加者は、「2回のワクチン接種完了」または、「PCR検査陰性の証明」のいずれかを必須とします。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、安全対策の内容を検討します。詳細は後日、大会HPでご案内します。

### エイジグループ エントリースケジュール

	エントリープラン	エントリー期間
一般（抽選枠）	スタンダード・スプリント・リレー・エイジパラトライアスロン	11月1日（月）～11月30日（火）
ふるさと納税（先着枠）	スタンダード	11月1日（月）～11月30日（火）
先着	セレクトサービス・ツアー・チャリティー・海外	11月1日（月）～ 定員になり次第終了

### 募集定員

カテゴリー	募集人数	参加料
スタンダードディスタンス	1,250名	29,200円
スプリントディスタンス	284名	20,200円
リレー	50組（150名）	40,600円
エイジパラトライアスロン	40名	20,200円
合計	1,724名	—



※ 全てのエントリーに環境協力費200円が含まれます。

※ 本人都合によるキャンセルや、地震・風水害・事件・事故・疫病等により大会が中止となった場合は、参加料・エントリー手数料の返金は致しません。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が中止となった場合は、参加料から中止判断時までの執行経費等を差し引いた金額を返金いたします。

## ワールドトライアスロンシリーズ・ワールドトライアスロンパラシリーズとは

「ワールドトライアスロン・ワールドトライアスロンパラシリーズ」は、世界を転戦しながらポイントを獲得し、年間のチャンピオンを決定するシリーズ戦で、オリンピックに繋がる世界最高峰の大会です。

2022大会は、東京2020オリンピック・パラリンピックのメダリストが集結し、熱戦を繰り広げます。



## エイジグループの位置づけ

エイジグループ（一般の部）は、2011年に「エイジ大会」として競技が導入され、ワールドトライアスロンシリーズに併設された国内最高峰の大会です。

参加者も厳しい参加条件をクリアしたトップレベルの選手が集結し、世界選手権出場に向けたエイジランキングポイントを獲得するための重要なレースに位置づけられています。

2022大会からは、「エイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズ（仮称）」として、16歳から80歳まで約1,700名の幅広い年齢層の参加者がトップレベルの熱戦を繰り広げます。

## 2022大会概要

大会名称	ワールドトライアスロンシリーズ（2022/横浜） ワールドトライアスロンパラシリーズ（2022/横浜）
主催	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会
開催日程	2022年5月14日（土）・15日（日） ■ 14日（土）エリート・エリートパラ（男子/女子） ■ 15日（日）エイジグループ（一般/エイジパラトライアスロン/リレー）
会場	山下公園周辺特設会場



地球環境にやさしいトライアスロン大会はみなさんからの環境協力費に支えられています。

【横浜ブルーカーボン事業】

～みんなで育てよう、地球を守る海の力～

ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会は、「自然にやさしいトライアスロン大会」を目指しています。

この実現に向けて、本大会では海洋を活用した地球温暖化対策によるCO<sub>2</sub>排出量削減効果から生み出されたカーボンオフセットのクレジット（横浜ブルーカーボン・クレジット）を活用してCO<sub>2</sub>排出量をオフセット（埋め合わせ）します。

具体的には、参加料のうち200円を環境協力金として、参加者の会場までの移動により生じるCO<sub>2</sub>排出量に相当するクレジットを購入し、CO<sub>2</sub>排出量をオフセットします。クレジットを購入することで、本大会が温暖化対策を間接的に支援します。

◆横浜ブルーカーボン事業 <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/ygv/bluecarbon.html>



本大会の詳細は、大会HPをご確認ください。  
<https://yokohamatriathlon.jp/wts/>

トライアスロン 横浜



### お問合せ先

市民局 スポーツ振興課担当課長  
(公財) 横浜市スポーツ協会

トライアスロン推進担当部長  
高向 勉  
中川 修二

TEL 045-680-5538  
TEL 045-680-5538

※お問合せや取材についてはトライアスロン推進担当部長までお願いします。